

石 田 (現 檜ノ目・一四〇一六・三三二・三三三)

赤沢川の水害によって、度々堤防が決潰し、土砂や石が入ったので石田と名付けられた。

甲二〇四番地から甲二二一番地まで

水田合計 一町六反九畝四歩

川 前 (現 檜ノ目 五〇九)

赤沢川の西側にあり、川の前にあるので川前と名付けられた。
甲二二番地から甲二四六番地まで

水田合計 二町三反七畝一歩

上 一本木乙・七三〇・七三一・七三五・七三六・七四〇・七四一・七六三・七六四 (現 桧ノ目 四八〇五二)

新田屋敷乙・一〇三二・一〇三六・一〇三八・一〇四二・一〇五一
北沢田 乙・九四一・九八六・九八八・九九〇・九九二・九九三・九
九六・九九八・一〇〇〇・一〇三二・一〇三九・一〇四〇・一〇四五・一
〇四七 (現 檜ノ目 一九〇二二・五三・五四)

米沢分の旧地名耕作者が鉄道線路東側の檜ノ目分に換地配当になった。

大字米田字上一本木乙・北沢田乙・新田屋敷乙の檜ノ目耕作者地番を鶴野辺字檜ノ目と称する。

打 入 (現 檜ノ目・一〇四)
下川前・甲二七八・甲二八五・甲二九〇・甲二九一・甲二九五・甲
二九七 (現 檜ノ目・一〇四)

県営圃場整備が完成し、換地配当の結果、土地の高度利用によってその成果を求め、旧地名を廃し集落名として番地も修正換地になった。

鶴野辺甲は檜ノ目・檜ノ目新田からなっている。この度この換地により「牛川堀上」を鶴野辺甲ノ一 (檜ノ目分) 「牛川堀下」を鶴野辺甲ノ二 (檜ノ目新田) として記すこととなった。

蒲生作・八二二・八六一・ (現 桧ノ目・六六〇八四)

大字境野字蒲生作が圃場整備事業によって、換地の結果檜ノ目分となる。
(平成五年五月二二日改正)

蒲生作道東・四七一・一・蒲生作道西・四七一・三・四
七二六・四七一・八・宅地 (現 押切・四七二・一・四七一
三・四七一・六・四七一・八) (宅地)

平成五年五月二二日改名

県営圃場整備事業が完成し換地の結果、大字境野蒲生作名が、鶴野辺字押切何番地と改正された。(宅地)